

患者さまへ

「外耳道形態と中耳重要構造物の解剖学的関係に関する検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2019年4月～2022年3月までに当院にて耳疾患精査目的に側頭骨CTを受けられた方/受けられる方

2. 研究目的・方法

外耳道の形態は診察において最初に確認することのできる構造ですが、鼓膜より奥の中耳に存在する構造物の形態を確認することはできません。外耳道形態と中耳重要構造物(特に顔面神経、頸静脈球、鼓室洞など)の形態を側頭骨CTで得られた情報から計測し、その関係性に関して検討します。この関係性を示すことができれば、診察の時点で中耳重要構造物の形態を予測することができるようになり、処置や手術の際により安全な手技を行えるようになると思います。研究は院長承認後から2022年12月までの間に行われる予定です。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報:年齢、性別、中耳疾患病名、側頭骨CTから得られた計測値 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大平真也

湘南鎌倉総合病院耳鼻咽喉科

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

(2021年12月6日作成(第1版))